

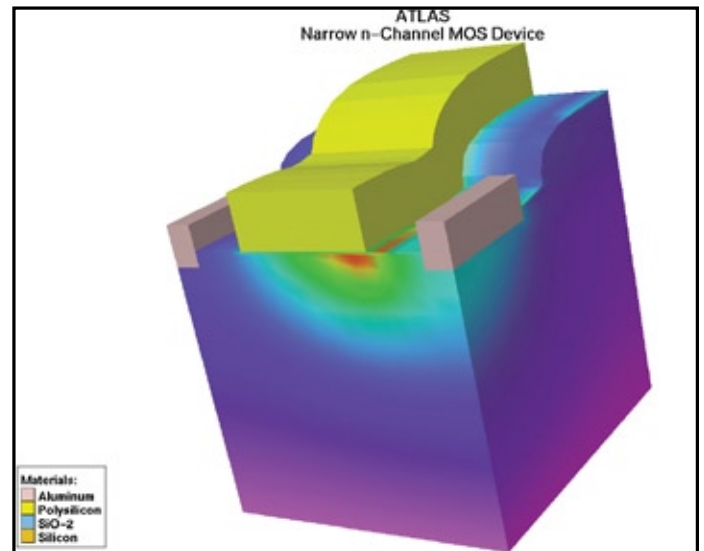
TonyPlot3D

3次元インタラクティブ・ビジュアライゼーション・ツール

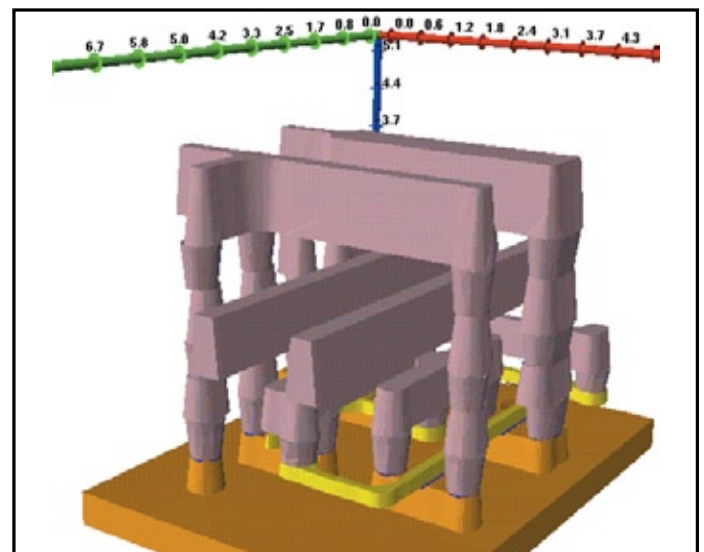
TonyPlot3D は、シルバコの TCAD プロセス / デバイス・シミュレータおよび 3 次元寄生素子抽出ツールによって生成された 3 次元 TCAD データを表示する強力なグラフィック・ツールです。ズーム、パン、表示、複数の描画モードなどの視覚化およびグラフィック機能が組み込まれています。TonyPlot3D は、領域 (Region)、等高線 (Contour)、レイ (Ray)、等値面 (IsoSurface)、ベクトル (Vector) など、さまざまな TCAD 固有の表示モードで 3 次元構造表示のための使いやすい環境を提供します。

特徴

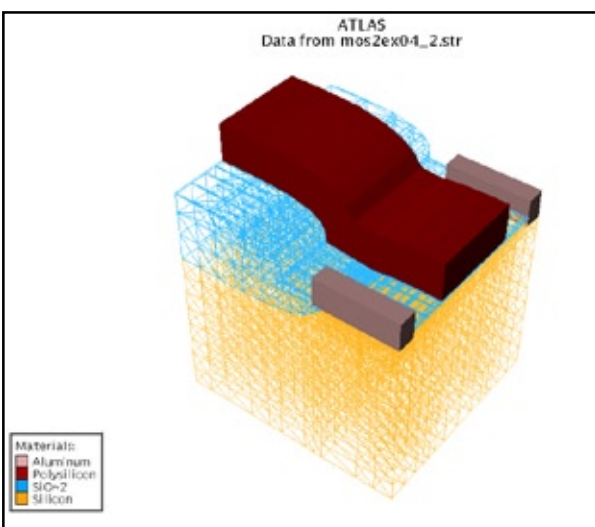
- ATLAS3D, VICTORY プロセスやシルバコの 3 次元寄生素子抽出ツール用に鮮明な 3 次元画像を提供。
- マウスを直感的に操作することにより任意の軸 (x, y, z) を中心としたグラフィック回転、再配置、ズームイン / ズームアウトが可能。
- シミュレートされた変数 (ネットドーピング、ポテンシャル、臨界電界、キャリア濃度など) の表面コンター図をプロット。
- 3 次元構造内部の等値面をプロットし、計算ノードをプローブ。
- 材料透明度および描画モードをマウスで設定可能。
- 3 次元構造内部の物理量情報を容易に取得可能。
- 解析を明確にするために材料または領域を非表示または移動可能。
- 材料のカラー、ツールバー、ショートカットなど、完全にカスタマイズ可能。
- カットプレーン機能により 2 次元断面を構造内部の任意の軸または一直線上にない 3 点で定義し、ファイルや TonyPlot2D にエクスポート可能。



TonyPlot3D では、マウスを直感的に操作することにより任意の軸 (x, y, z) を中心としたグラフィック回転、再配置、ズームイン / ズームアウトが可能です。

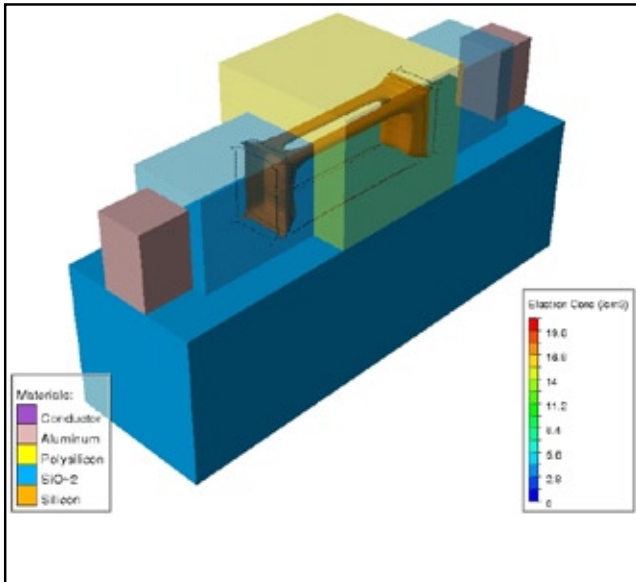


TonyPlot3D では、材料領域 (例: 酸化膜) を非表示にすることができるので、内部構造を確認することが可能です。

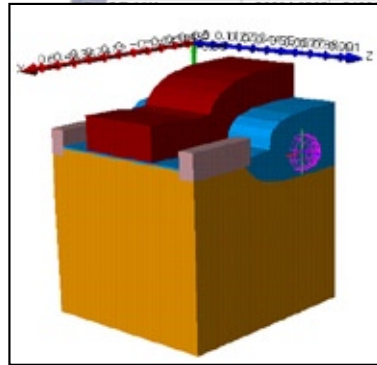
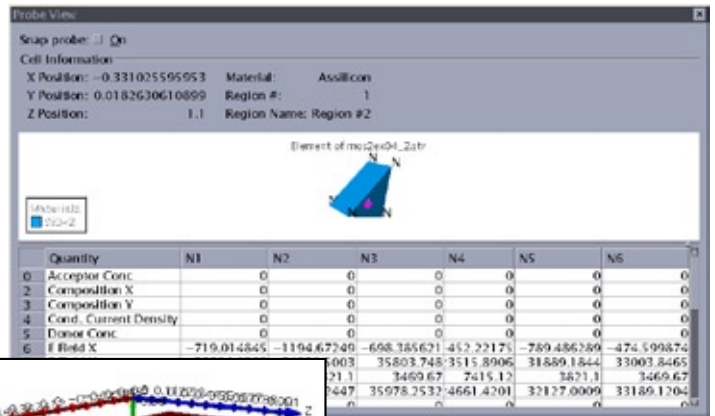


TonyPlot3D ではメッシュ表示 (tetra) ができます。

SILVACO

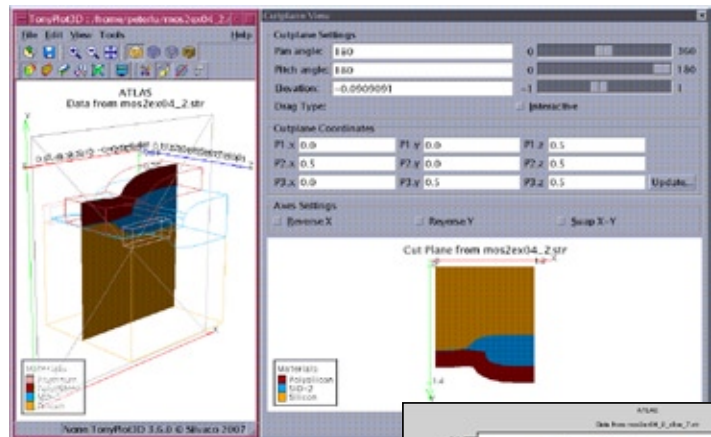
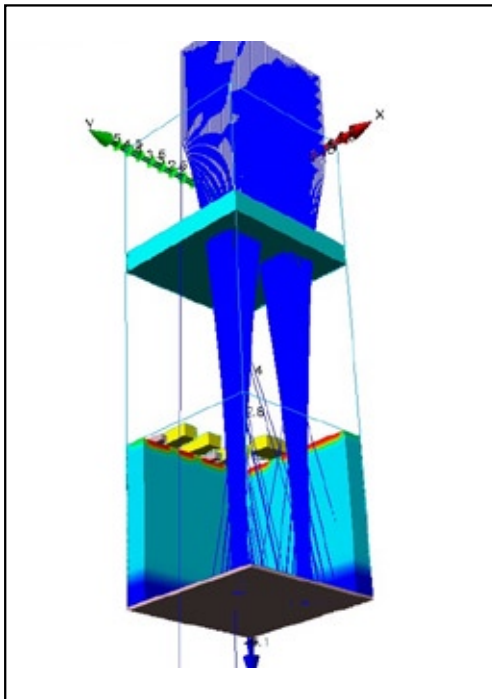


TonyPlot3D による FinFET3 次元構造内部の等値面プロットです。透明化したポリやゲート酸化膜領域の中に電子密度を表示しています。



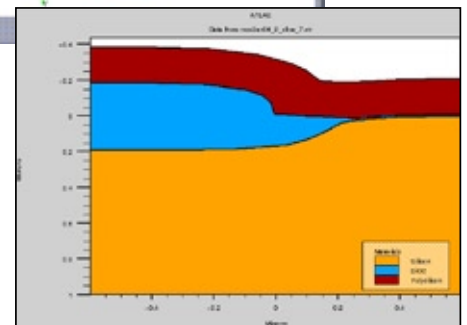
TonyPlot3D Probe View では、材料や領域の特定を含むプローブの詳細情報を表示します。

TonyPlot3D Probe Tool により、ユーザは 3 次元構造内部のあらゆるポイントをプローブすることができます。



TonyPlot3D では、構造内部の任意の軸を法線ベクトルとするか、または一直線上にない三点を指定することで断面を設定できます。

TonyPlot3D による CMOS イメージセンサーと光線のプロットです。CMOS デバイスの 2 つのマイクロレンズと不純物分布を表示しています。



TonyPlot3D は、断面図を TonyPlot2D にエクスポートします。

SILVACO

株式会社 シルバコ・ジャパン
www.silvaco.co.jp

お問い合わせ : info@silvaco.co.jp

本社

〒244-0801
神奈川県横浜市戸塚区品濃町549-2
三宅ビル4F
TEL : 045-820-3000 FAX : 045-820-3005

京都サポートセンター

〒604-8152
京都府京都市中京区烏丸通 蛸薬師下ル手洗水町651-1
第14長谷ビル 9F
TEL : 075-229-8207 FAX : 075-229-8208